

お客様各位

---

## カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

---

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日  
ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

# RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-2 日本ビル  
株式会社 ルネサス テクノロジ  
問合せ窓口 E-mail: csc@renesas.com

製品分類	MPU&MCU	発行番号	TN-SH7-518A/JA	Rev.	第1版
題名	ウォッチドッグタイマによる不当マニュアルリセット		情報分類	使用上の注意事項	
適用製品	SH7750	対象ロット等	関連資料	SH7750 シリーズ ハードウェアマニュアル (ADJ-602-148)	
	SH7750S SH7751	全ロット		SH7751 シリーズ ハードウェアマニュアル (ADJ-602-215)	

ウォッチドッグタイマ(以下、WDT)により不当なマニュアルリセットが発生する場合があります。  
その発生条件と回避方法を以下に示します。

## 1.発生条件

内蔵 WDT において下記(1)から(4)の条件がすべてそろった場合、不当なマニュアルリセットが発生します。

- (1) WTCR の WT/IT#, RSTS ビットの値に関わらず WDT がオーバーフローした後である。
- (2) WTCR.CKS ビットで設定したクロックで、カウンタ(WTCNT)がカウントアップする前である。
- (3) WTCR の TME, WT/IT#, RSTS ビットの少なくとも一つが 0 の状態である。
- (4) WTCR に TME=1, WT/IT#=1, RSTS=1 を書き込む。

## 2.回避方法

本不具合は、WTCR に TME=1, WT/IT#=1, RSTS=1 の書き込みを行う前に、WTCNT をカウントアップさせることでソフトウェア的に回避することが出来ます。具体的な命令列例を以下に示します。

(例) WTCR に TME=1, WT/IT#=1, RSTS=1 を書き込む前に以下の命令列を追加してください。

```
MOV.L #WTCNT, R7
MOV.W #H'5A00, R8
MOV.W R8, @R7
```

```
MOV.L #WTCR, R9
MOV.W #H'A580, R10
MOV.W R10, @R9
```

LOOP\_WDT:

```
MOV.B @R7, R0
CMP/EQ #H'00, R0
BT LOOP_WDT
```

以上